

事業分類		<input checked="" type="checkbox"/> ソフト <input type="checkbox"/> ハード <input type="checkbox"/> 必需		公的関与		3		作成日		30年 6月 26日				
事務事業名		保健師活動経費						シート作成部署						
総合計画上の位置付け	基本施策	2 人にやさしいまち						課名	健康づくり課		係名			
		2-1 健康に暮らすまちをつくる						シート作成者						
	施策	2-1-1 自らの健康づくりの推進						予算費目	会計		一般			
		④精神保健の推進							款		4			
主要施策	⑤歯科保健の推進						項		1					
							目		3					
個別計画名														
住民との関わり		特になし												
事業の対象・目的・内容	対象（誰を、何を）				目的（どういう状態にしたいのか）									
	保健師（町行政所属）				活動の推進及び資質の向上									
事業内容（どのような方法で、何を行うのか）		保健師活動は、地域で生活する住民や職域で働く労働者などが疾病を予防するために、また健康や高いQOLを維持するためにヘルスプロモーションの理念を通して行うものであり、その重要性は増大している。その実践者である保健師が活動するために訪問車を配置し、資質向上のために研修への参加や外部スーパーバイザーを招いた事例検討会等を行っている。												
事業期間		昭和 <input type="checkbox"/> 平成 <input type="checkbox"/> 年度		～		平成 年度		（ 年間）		<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし				
根拠法令・要綱等														
		平成28年度（決算）			平成29年度（決算）			平成30年度（予算）						
全体事業費（千円）A+B		0			1,801			6,833						
財源内訳	国庫支出金													
	県支出金					75			70					
	地方債													
	その他特定財源													
一般財源					1,726			6,763						
直接事業費（千円）A					1,801			2,081						
人件費（千円）B		0			0			4,752						
内訳	一般職員（人・千円）		人		0		人		0		0.72 人		4,752	
	臨時職員（人・千円）		人		0		人		0		人		0	
成果指標	成果指標名				単位		29年度		30年度		31年度			
							目標		実績		（目標）		（目標）	
	①		各種研修会参加人数		人		30.0		27.0		30.0		30.0	
	②													
③														
説明		保健師の保健、医療、福祉、介護等に関する最新の専門的な知識及び技術、連携・調整に係る能力、行政運営や評価に関する能力を養成することは自治体の保健福祉施策の推進において重要である。												

事業名	保健師活動経費	シート作成課	健康づくり課
-----	---------	--------	--------

一次評価者	健康づくり課長	二次評価者	福祉部長
-------	---------	-------	------

評価項目の説明	チェック項目		一次の評価又は説明		
	一次	二次			
<b>必要性</b>	1. 事業開始時の目的を概ね達成するなど実施意義が低下している。 2. 社会情勢の変化など時の経過とともに事業開始時の目的が変化してきている。 3. 利用者、対象者の減少など住民ニーズの低下傾向がみられる。 4. 住民ニーズを上回るサービス提供となっている。 5. 国や他市町と比較するとサービスの対象や水準を見直す余地がある。 6. 国や県のサービスと重複している。 7. 民間のサービスと競合している。 8. 厳しい財政状況の中、実施する緊急性が認められない。	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	地域保健を担う保健師の質的な向上はもとより、子育て世代包括支援センター等法定業務への保健師配置が求められているなど、数的なニーズも高まっています。	
<b>有効性</b>	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。 2. 施策への貢献度が著しく高いとはいえない。 3. 施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。 4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	保健師が地域保健における課題を解決する能力を高めるためには、研修のみでなく様々な業務経験が重要です。	
<b>達成度</b>	1. 事業開始時の目標設定に比べて進捗状況が劣っていると思う。 2. 事業開始時の目標に比べて成果があまり上がっていないと思う。 3. 概ね目標を達成していると思う。 4. 十分に目標を達成していると思う。	<input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	知識の継承という面では、組織改変や保健師の早期退職等により、諸先輩の積み上げた活動のノウハウの継承などが困難な状況です。	
<b>効率性</b>	1. 効果に比べてコストが高い（他市町や類似業務を行う民間に比べて）。 2. 現在の事業実施主体の他に効率的に事業を実施できる主体がある。 3. 他の実施主体のノウハウを活用できる。 4. 他の実施主体を活用しても公平性・公正性等が担保され、行政責任が問われない。 5. 事業実施している人員、手段等の見直しによりコスト削減の余地がある。 6. 電子化等の事務改善によりコスト削減の余地がある。 7. 契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	現在、保健師一人当たりの住民人口は4,200人と、県下の町のなかでは菟野町に次ぐ高い基準となっているため、効率性は高いです。（4,000人/一人当を超えするのはスケールメリットが働く10万人規模の市レベル）	

**本事務事業の実施適切性の説明**

県下でも有数の所属保健師数が少ない本町におきまして、新たな健康課題や多様化、高度化する住民のニーズに対応するとともに、効果的な保健活動を展開するためには、保健師一人ひとりの資質の向上が欠かせません。また、訪問保健指導等の保健師活動を展開するためにも公用車の配置が必要です。

一次評価	評価	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価	
		4	4	2	4	B	A
今後の方針	今後の改革・改善目標	個々の保健師の目標や能力の獲得状況、ライフステージ等の多様性に応じた効果的な人材育成体制の構築と人材育成の一層の推進に努めるとともに、保健師を部下に持つ管理職、監督職職員についても専門職を理解するための研修等の実施を検討します。					
	休・廃止	見直し	継続	拡大	○		

二次評価	評価	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価	
		4	4	2	4	B	A
今後の方針	コメント	今後、保健師の能力が非常に求められる中、専門知識の向上が求められます。					
	休・廃止	見直し	継続	拡大	○		

二次評価に対する課の考え方						
参画協働の今後の方針	いつから	平成	年度から	1	現在の手段を継続する	